

問191

歴史ある街道の宿場町を歩き、当時の【 繁営 】を偲ぶ。

(ア) 繁生

(イ) 繁営

(ウ) 繁栄

問192

清らかな溪流のほとりで、岩肌を流れる【 清流 】の音に癒やされる。

(ア) 生流

(イ) 清流

(ウ) 清流

問193

山頂の茶屋で名物の草餅をいただき、旅の【 疲れを愉やす 】。

(ア) 疲れを生やす

(イ) 疲れを癒やす

(ウ) 疲れを愉やす

問194

港町の朝市を訪れ、威勢のいい掛け声とともに【 括気 】があふれる。

(ア) 括気

(イ) 活気

(ウ) 生氣

問195

旅先で地元の人々と温かい言葉を交わし、旅の【 醒湖味 】を味わう。

(ア) 醒湖味

(イ) 醒醐味

(ウ) 醒生味